## 実習3-2 プレゼンテーションソフト (2)

\* 資料内の「フォクすけ」画像の著作権はすべて Mozilla Japan のものです (2007-8 発表)

### ┃ このページの操作方法について

#### 操作説明

- ・ クリック or →キーで次のページに移動。←キーで前のページ
  に移動します
- 右下の Slide LAII ボタンをクリックすることで全スライド表示と 切り替えることができます (InternetExplorer で表示が崩れる場合があります)
- その隣の IICHIEN ボタンをクリックすることでクリックによるスラ イド切り替えを無効化することができます



### 前回課題のフィードバック 1

あなたは誰?

自分の役割について,もう少し意識して欲しいところでした。他の 人ではない「あなた」の役割について書いてもらうことが前回の 課題の意図。サークルの説明で終わってしまっては,「あなた」の 役割は伝わってきません。

- リーダーや仲裁役、あるいはムードメーカーといったグループ
  内の雰囲気作りに関わる役割
- (サッカーの)MF, あるいは吹奏楽のトランペットといった, プレイヤーや担当パートとしての自分の役割
- 家庭教師として英語科目を教えている、スーパーのレジ打ちをしているといった業務に関わる役割

このように役割という言葉は様々な意味にとらえることができます。 「新入りだから役割を持っていない」という意見が数多く見られましたが、そうではなく、 せめて「新入り」として、どのようなことをしているか書いて欲しい ところでした。 (「〜について教えてもらっている」「〜ができるようになるため努 カしている」程度の説明で十分)

何故,役割にこだわるか?

答え、社会の入り口で問われる最初の質問が「あなたは誰?」
 だから

所属する集団内での「役割」は答えやすく、相手にとっても理解しやすいあなたのパーソナリティになります

大学生活は自主性に任されやすい。社会の入り口で切り捨てら れないよう,自分がどのような人物であるか説明できるような生 活を心がけて欲しい

### 亅 前回課題のフィードバック 2

個人情報の取扱いについて

自己紹介のタイトルとして、「個人情報っぽいもの」という書き方が見ら れました

また、「書かれている情報は外に漏らさないでく ださい」といった意見も見受けられました

前回の課題で得られる個人情報について,外 部に漏らすことはしません。が,基本的に外に 漏れて困る情報は,教師相手でも出さないほう が良いです

情報を渡すことで得られるメリットとデメリットに ついて意識することが大切です

<sup>\*</sup> 人が集まる場所に人が集まるように,情報というものは情報が集ま る場所に集まります。

頑なに情報開示を拒むことは, 自身にとって有益な情報を得るチャンス を失うことにもつながるかもしれません。

しかしながら、あらゆる情報を無闇に開示してしまうと、無用のトラブル を呼び込むことになります

ケースバイケースであるため、「〜の情報であれば相手に渡しても良い」とか「悪い」という話はできません。

情報管理は各々、自身で責任のとれるように行ってください

### 4 スライド作成の前に

プレゼンを行う理由と環境を理解する

あなたは何のためにプレゼンテーションするの

か?

- ・ 研究発表のため?それとも営業先での商品説明のため?
- ・ 一番大切なことを相手に伝えよう!

#### あなたは誰にプレゼンテーションするのか?

- 同じ業界の人?それともまったく違う業界の人?経営陣?作 業現場の人?
- 相手の知識や感性に合わせて資料を作ることで、より訴求力のあるプレゼンができるようになる

#### 自分の持ち時間はどれだけあるのか?

会場はどれくらいの広さで, どの程度の文字の 大きさにすると適当か?

# 5 アウトラインを利用した構成の組み 方

アウトラインをつくる



アウトラインタブをクリックして, アウトライン表 示に切替

Enterを押していくと次々にスライドが作成される

アウトラインの書き込みはスライドに反映される

プレゼンテーションの構成を考える

#### 例1 研究発表のケース:

- ・ タイトル(研究内容を一言で表す題目をつける)
- ・ 背景(現状の問題点,あるいは提案の前提知識などについて)

- 研究目標(背景から導き出される問題の解決を目標に設定)
- ・ 考察(具体的な研究内容,考察などについて)
- 問題解決・提案(最終的な解決方法,又は問題解決のための 提案)
   \*背景で述べた問題点と対応させること!
- まとめ(全体の内容を簡潔に説明し、プレゼンで最も述べたい ことについて強調する)

#### 例2 製品紹介のケース:



↑最後に聴衆が納得する構成に!

- タイトル(聴衆の目を惹くキャッチーなタイトルにする)
- 背景(現状の説明,あるいは提案の前提知識などについて)
- 紹介(製品紹介,商品の概略について説明)
- 役割(製品のメリット・デメリット,カバーする領域など)
- ・ 比較(競合他社の製品との比較)
- まとめ(自社製品のアピール)



#### サイズの調整



図をクリックして,上部書式リボンの「サイズ」項 目を調整することで,サイズを調整できます

右クリックメニュー「配置とサイズ」から調整する こともできます(右写真)

トリミングの調整によって、図のいらない部分を 切り取ることができます

位置の調整

図をドラッグすることで、図の位置を調整するこ とができます

細かな位置調整を行いたい場合は, 右クリック メニュー「配置とサイズ」

の「位置」タブを選択し、調整を行ってください

### 図形の配置の調整とグループ化



複数の図・図形の位置を揃える

通常ある図形を選択した後,別の図形をクリッ クすると元の図形の選択は

解除されます

しかし, Shift キーを押しながらクリックした場合, 元の図形の選択は

解除されず,複数の図形を選択できます

複数の図形を選択した状態で, 右写真のように 「配置」→オブジェクトの位置「配置」から各項目 を選択することで

綺麗に図形を配置することができます

3つ以上の図形を選択した状態で、「左右に整 列」「上下に整列」

などを選択すると、図形を等間隔に配置できま す

複数の図・図形をひとつのものとして扱う(グループ化)



複数の図・図形をひとまとめにして動かしたり, コピーしたくなることがあります このようなときはそれら複数の図形ををグルー プ化してしまいましょう

上と同様複数の図形を選択して, 上部リボンの 「配置」からグループ化を選択するか, あるいは, 右クリックメニューから「グループ化」 を選択しましょう

配置のバランスを崩すことなく, 図形を移動させ たり, あるいはコピーすることが できるようになります



#### 画面切り替えアニメーションの設定



アニメーションタブをクリックしてください 中央リボンでは画面切替時のアニメーションを 設定することができます

マウスカーソルを上に乗せると,

アニメーション動作をプレビューすることができ ます 左の「アニメーションの設定」をクリックすると, 右側にもうひとつフレームが現れます(右下写 真)

こちらから個別の図・図形などにアニメーション を

設定することができます

図・図形にアニメーションを設定する



図・図形を選択し、「アニメーションの設定」フレ ームから

「効果の追加」ボタンをクリックし,「開始」「強 調」「終了」などの動作を設定します

アニメーション内容を選択した後,「開始」や「速 さ」のボックスから 動作のタイミング(「クリック時」など)や動作の スピードを設定することができます

下部の「順序の変更」ボタンをクリックすること で,

アニメーションの順番を入れ替えることができま す

### 🎐 グラフの挿入



グラフの挿入

挿入タブから「グラフ」を選択します

「グラフの種類」から利用したいグラフを選び, OK ボタンをクリックします

Excel が立ち上がり, スライドにグラフが表示さ れます

グラフ選択後,細かな設定はグラフツールの 「デザイン」「レイアウト」「書式」タブから行うこと ができます

デザイン

「デザイン」タブから, グラフデータの編集や グラフレイアウト全体の変更ができます (↓「レイアウト」項目の「おまかせセット」)

レイアウト

「レイアウト」タブから、ラベルや近似曲線の設 定など

細かなレイアウト設定ができます

書式

図・図形の書式と同じように,

グラフのスタイルや配置を変更することができ ます

### 表の挿入



表の挿入

挿入タブから「表」を選択し, 必要な行・列を決 定します

グラフを選択後, 表ツールの「デザイン」「レイア ウト」タブ

から細かな設定を行うことができます

表ツールの「デザイン」タブから表のスタイルを 変更できます

表ツールの「レイアウト」タブからは,行と列の 插入・削除や.

セルの結合, 配置の変更などを行うことができ ます

セルを選択した後, 右クリックメニューからも 行と列の挿入や削除などの作業を行うことがで きます

# 11 スライドの表示



#### 表示タブをクリックし、「スライド一覧」を選択すると スライドの一覧表示画面になります



「ノート」を選択するとスライドをメモと合わせて見ることができるように表示します

スライドショーは後述のスライドショータブの「最初から」と同じです

### 12 その他オブジェクトの挿入



クリップアートの挿入(→ 1)



用意された画像などをスライドに挿入します 挿入タブから「クリップアート」を選択すると, 右側に専用フレームが現れるのでここから必要 なものを取り出します SmartArtの挿入(→ 2)

SmartArt グラフィックの選択 🛛 💽 🔀							
	すべて リスト 手順 循環 階層構造 集合関係 マトリックス ビラミッド					(	2 矢印と長方形のプロセス タスク、プロセスやワークフローの通行または 一達のスラップを示すのに使用します。第 1 レベンレン第 2 レベルのテキストが最小級 の場合に適しています。
							OK キャンセル

リスト, 手順, 組織図などの, プレゼンに応用し やすい用意された図表を挿入することができま す

ビデオ・サウンドの挿入



ビデオ・サウンドをスライドに挿入することがで きます それぞれのオブジェクトの選択後, ビデオツール・サウンドツールのオプションから 音量や再生タイミングの設定などを行うことが できます



パソコンの画像を大型スクリーンに表示させるには?





まず, 専用のケーブルを使って, PC の外部ディ スプレイ出力端子(写真)と

プロジェクターをつなぎます

次にキーボード左下の「Fn」書かれたキーを押 しながら,

キーボード上部の「CRT/LCD」と書かれたキー を押して

出力モードを切り替えます

(「CRT/LCD」と書かれているキーは F5 キーで あったり,

F8 キーであったり, PC によって異なる)

PC ディスプレイには右イラストのように表示されるので,

PCとCRT ディスプレイ両方のイラストが描かれ

ているモードにします

スライドショーの実行

プレゼンテーションは, 通常スライドショー表示 で行います

スライドショーを実行するための方法は複数あ ります

- ・ スライドショータブの「スライドショーの開始」から
- 表示タブの「スライドショー」から
- 右下のスライドショーボタン
- ・ F5 キー

# ←キーと→キーでスライドを操作することができます

### 14 プレゼンテーション心得

あなたは何のためにプレゼンテーションするのか?

繰り返しになりますが、「あなたは何のためにプレゼンテーションするのか」 ということを忘れないでください.常に意識してください

まず, 聴衆に理解してほしいことをわかりやすく, 見やすく,

スライドに落とし込む必要があります

その「綺麗な」スタイルは本当に必要ですか? 見やすいですか?

そのアニメーションは本当に必要ですか?

あなたは聞いてくれている人の時間を費やして 何かを発表します

退屈にならない発表にするため, また与えられ た時間を遵守するため

十分に事前リハーサルをしておきましょう

スライドショータブの「リハーサル」ではスライド を切り替えながら時間を計測することができま す

聞いてくれる人を見よう!

あなたが言葉を伝えたい人はどこにいますか? PCに向かって話すのではなく、聴衆に顔を向 けて話すことで、

### より説得力のあるプレゼンテーションを行うこと ができます

### 15 演習課題

本日の課題 これがオススメ!

今回は、より応用的なパワーポイントの利用法と、プレゼンテーションを意識したスライド作成について学びました 今回学んだ内容を活かして、友達にあなたのオススメを紹介するためのスライドを作成しましょう <br />

ただし、作成するスライドは、以下の条件を満たすものにしてください

#### スライド枚数はタイトルスライドを含めて6枚

オススメするもの(以下 A)と同じカテゴリに属す る別の何か(以下 B)を比較してください(例:カ テゴリ:ペット, A:猫 B:犬, カテゴリ:音楽, A:洋楽 B:邦楽...etc もっと具体的なアーティスト単位 のオススメや作品単位のオススメでも OK) プレゼン対象は B については知識がある(触れ ている)けれど, A については知識がない(触れ ていない)友達を想定します

フォントの大きさは原則 20pt 以上にしてください。20pt 未満の大きさを使う場合は, その箇所を読まなくても理解できる構成にしてください

以下のようなスライド構成にしてください。

1.「タイトル」

2.「カテゴリの説明」

3.「A についての紹介」

4.「カテゴリの中で, A はどのような位置づけに あるか」

5.「Bとの比較」

6.「まとめ」